

日本国際教養学会：平成31年3月16日（土）兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス

8:30-	受付（F棟2階）		
10:00-10:10	開会式（F302教室）		
教室	F203教室	F301教室	F302教室
Session 1 司会	劉 雯（ひょうご震災記念21世紀研究機構）	齋藤 安以子（摂南大学）	深谷 素子（鶴見大学）
10:10-10:40	「日本と中国の大学における第二外国語の習得の現状と課題—アンケート調査に基づいて—」 王 瑾（兵庫県立大学）	“Geminates in French” Hideo Kobayashi（兵庫県立大学）	「モンゴルにおけるCLIL授業の試み—中学生への日本語と理科実験による授業実践の検証—」 坂本南美・高原周一（岡山理科大学）・GANBAATAR Tumurbaatar（モンゴル国立教育大学）
10:40-11:10	「観光サインの多言語化における言語観影響」 松浦美佐子・黎曉妮・徐沈廷・全円子・湯文（岡山商科大学）	“Visiting Yoko Tawada’s Hamburg: An Attempt at “Border-Crossing” Literary Research” Thomas Brook（神戸大学大学院人文学研究科博士後期課程）	「小学校における英語音声指導に表れる教師の信念に関する事例研究—中学校英語科教員の省察的語りに着目して—」 和田あずさ（兵庫教育大学）
11:10-11:40	「中国人大学院生の留学動機に沿った言語習得支援の方策—日本在住人文社会科学系専攻者の場合—」 徳永光展（福岡工業大学）	“Hearing the Sound of Trees: An Analysis of Sound Performances in the Poetry of Robert Frost” Anna Maria C. Hata（東京大学大学院博士後期課程）	「高校英語科における四技能を動機づける文学的教材としての洋楽の導入及び、その活用方法と効果の質的分析と考察」 漆畑祐佳（静岡県立静岡城北高校）
11:40-12:30	ポスター発表（F202（大会議室））		
12:30-13:30	昼食		
教室	F203教室	F301教室	F302教室
Session 2 司会	乾 美紀（兵庫県立大学）	草薙 優加（鶴見大学）	奥田 恭士（兵庫県立大学）
13:30-14:00	“The Impact of Reading Experience in Japanese on English Proficiency” Azumi Yoshida（兵庫県立大学環境人間学研究科博士前期課程）	「保育の記録発信を支える画像蓄積システム—保育者の職業意識と自己肯定感を高めるために—」 志田晃一郎（東京都市大学）	「地域貢献活動のための自己評価を促すコモン・ルーブリックに関する実践的研究（3）—教育プログラムの効果検証—」 佐藤大介・鈴木瞬（くらしき作陽大学）
14:00-14:30	“Teaching English Pronunciation to Japanese” Robin Eve（兵庫県立大学）	「コースの「一部」で使う文学教材—Pygmalionを用いた英語授業の実践から—」 久世恭子（東洋大学）	「越境する詩の言葉：エズラ・パウンドによるフランス象徴詩の英語訳」 鈴木哲平（江戸川大学）
14:30-15:00		「コーパスから読む児童文学と教材化の課題」 奥 聡一郎（関東学院大学）	「『第31代米大統領H・フーバーの「裏切られた自由」が教えるもの』概要」 松元直歳（近現代史研究者「月曜評論」社友）
15:00-15:10	休憩		
15:10-17:10 (F302教室)	シンポジウム「参加者たちのナラティブから探る英語教育の教えと学びの可能性」 講師：坂本 南美（岡山理科大学） 岩本 華苗（九州大学学生） 前田 幸也（兵庫県立大学附属高等学校） 今井 裕之（関西大学）		
17:10-17:15	開催校挨拶 太田 勲（兵庫県立大学学長）		
17:15-17:50	閉会式・総会・会長報告（F302教室）		
18:30-20:30	懇親会（サルヴァトーレ・クオモ姫路） http://www.salvatore.jp/restaurant/himeji/access.html 会費：5000円（学生 3000円）		